

化学療法治療レジメン

申請書
計画書

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉 → 〈化学療法委員会〉

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	乳腺-9 ハーセプチン+GT	総投与時間：約時間
申請医：井口 雅史Dr	催吐性リスク：軽度	最新登録日：2021年 8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
	ハーセプチン	div	初回 8mg/kg 2回目～ 6mg/kg	D1	3週間
	ゲムシタビン(GEM)		1250mg/m ²	D1,8	
	パクリタキセル(PAC)		175mg/m ²	D1	
対象(適応癌種)	HER2過剰発現の手術不能又は再発乳癌				

ハーセプチン+ゲムシタビン・パクリタキセル併用時

	薬品名【投与量】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日	
Rp1	生食 50mL	div (ケモセーフ フィルター付 き)	500 mL/hr			D1	
Rp2	ハーセプチン【初回 mg/body】 ハーセプチン【2回目～ mg/body】 生食 250mL		500 (初回170) mL/hr				初回 8mg/kg 2回目～ 6mg/kg
Rp3	生食 50mL		500 mL/hr				
Rp4	デキサート 16.5mg (適宜漸減) ポララミン 1A シメチジン 1A 5%ブドウ糖液 50mL		500 mL/hr				
Rp5	5%ブドウ糖液 100mL		200 mL/hr				
Rp6	パクリタキセル【 mg/body】 5%ブドウ糖液 500mL			167 mL/hr	175 mg/m ²		mg/body
Rp7	ゲムシタビン【 mg/body】 5%ブドウ糖液 100mL			200 mL/hr	1250 mg/m ²		mg/body
Rp8	5%ブドウ糖液 50mL			500 mL/hr			

ハーセプチン+GT

ゲムシタビン単独時

	薬品名 【 投与量 】	投与方法	投与速度 mL/hr	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	デキサート 6.6mg (適宜増減) 5%ブドウ糖液 50mL	div (ケモセーフ)	500 mL/hr			D8
Rp2	ゲムシタビン【 mg/body】 5%ブドウ糖 100mL		200 mL/hr	1250 mg/m ²	mg/body	
Rp3	5%ブドウ糖液 50mL		500 mL/hr			